

# (熊谷市) 記者クラブ取材情報

## 事業の名称等

「熊谷市史(熊谷地域編)調査報告書 民俗編 第七集 住生活・交通・交易」  
の刊行

1. 実施日時等 平成22年11月 1日(月) 午前・午後 時 分から  
平成 年 月 日( ) 午前・午後 時 分まで
2. 会場・主催地 \_\_\_\_\_
3. 主催者・関係者 \_\_\_\_\_
  - (1) 団体名等 熊谷市教育委員会 社会教育課 市史編さん室
  - (2) 代表者名 教育長 野原 晃 TEL 567-0355
4. 事業内容 27人の方を調査員に委嘱し、同調査員が平成21年の11月から2月にわたり熊谷地域内の67件のお宅(話者宅)を訪問し、調査票に基づき住生活・交通・交易について質問し、回答を得た。これらを取りまとめ、さらに民俗研究者による総論を掲載して、標記の調査報告書を刊行したものである。また、話者から寄せられた古くから残る家屋の写真や間取りなども掲載している。なお、市史編さん室、市立熊谷図書館などで1部1,300円で有償頒布しております。
5. 目的・理由 熊谷市史民俗編の基礎資料とするため、及び地域の風習、ならわし、儀礼等を記録に残すため行っている。
6. 経緯・経過 熊谷地域では、平成16年度から民俗の各分野にわたって調査を行っている。これまで、「年中行事」「食生活」「衣生活」「人の一生」「民間信仰・口頭伝承」「生産・生業」等について刊行してきた。なお、妻沼地域においても同様の調査を行っている。
7. 影響・効果 熊谷市史の編さんに資するとともに、昭和40年代頃までの家構えや家屋の造りや蔵・物置・井戸・外便所等の付属施設を通しての当時の生活の状況や河川・陸路の交通、交易の状況を文字として記録することにより、これらを後世に伝えていくことができるものである。
8. この事業の実施による特記事項 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_
  - (1)
    - ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり
  - (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 民俗基礎調査については、他市町でも実施しているが、本市のように系統的かつ網羅的に実施している例は少ないものと考えている。

担当課 社会教育課市史編さん室(妻沼展示館内)

担当者 山本

連絡先 TEL 567-0355